



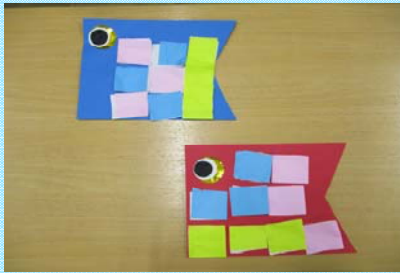
# 5月 えんだより

## \* こいのぼりを飾りました \*

子ども達と一緒に こいのぼり を製作しました。

### \*よっと組(3歳児クラス)

自分で鱗の色を選びのり貼りをしました。  
鱗と目玉の白い紙を貼ってから、目玉をクレヨンで描きました。



### \*ひこうき組(4歳児クラス)

折り紙をはさみで切って鱗を作り、  
自分たちで貼りました。

折り紙は薄いので、はさみで切るのが難しかったです。

### \*しんかんせん組(5歳児クラス)

自分たちで切り紙をしたものを貼った小さなこいのぼりで鱗を表現しました。みんなと一緒に大きなこいのぼりを作りました。



しろかねひろば

10:00~11:00

本園にて開催しています。  
遊びにいらして下さい。

●予約が必要です。(2週間前から前々日までにご予約下さい)

5月の予定

16日(火) おはなし会

6月の予定

20日(火) 試食会

# 5月ほけんだより

4月は気温の上下が激しく、25℃を超える日もあったためか、港区内でヘルパンギーナに罹患したお子さんがいました。ヘルパンギーナは夏に流行する感染症ですが、今年は季節外れの流行となりました。

## ヘルパンギーナとは？

ヘルパンギーナは6月～8月にかけて流行し、乳幼児に多くみられます。

手足口病と同じ「エンテロウイルス属」のウイルスが原因です。

症状は、突然の高熱が1～3日続き、口の中やのどの奥に小さい水疱や潰瘍ができます。

のどの奥の水疱は痛みが強く、食事や水分がとれないこともあります。

特効薬はないので、痛み止めを使用する以外は安静にして回復を待ちます。

喉に痛みがあるときは、オレンジジュースなど刺激のあるものは避け、のどごしの良い少し冷たい飲み物(麦茶や牛乳、冷めたスープなど)がお勧めです。食べ物は、刺激が少なく、噛まずに飲み込めるゼリーやプリン、豆腐や冷めたおじやなどが良いでしょう。

回復後も、口から1～2週間、便から2～4週間にわたってウイルスが排出されるので、おむつ交換後などは、しっかりと手洗いをしましょう。

保育園では、登園のめやすは「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること」としています。お出かけ等の際にはご参考にしてください。



## 健診をうけましょう

保育園では、定期的に内科健診や年2回の歯科健診があります。また、3歳から5歳児クラスは春に尿検査をします。保育園で健診を行ってはいませんが、保健所で行う健診も勧めています。

保健所の健診では、内科健診、歯科健診のほか、栄養や発育に関する相談も行っています。

また、3歳児健診では、眼科検査(スポットビジョンスクリーナーによる屈折・眼位検査)を全ての健診受診者に実施しています。自宅で行う視力検査に併せて実施することで、弱視や斜視の早期発見につながります。この検査は、ポラロイドカメラのような検査機器(スポットビジョンスクリーナー)から1メートル離れて椅子に座り、画面を数秒～20秒見る検査で、非常に簡単です。

## 尿検査をするのはなぜ？

保健所の3歳児健診では、尿検査も行っています。尿検査では「尿蛋白・尿潜血・尿糖」を調べることで「腎炎」「ネフローゼ症候群」「糖尿病」等の様々な病気の早期発見を目的としています。

採尿は朝いちばんが望ましいです。これは、腎臓から蛋白が尿に出ていないかを調べるのに大切だからです。

立った姿勢を続けると蛋白が出る「体位性蛋白尿」や、運動後に出る蛋白を除外する必要があるためです。夜間作られて膀胱にたまった尿を朝一番で調べても蛋白が出ているようであれば、ここで初めて腎炎などの病気を疑います。

この機会を逃すと、就学前までは公的な健診はないため、ぜひ健診を受けましょう。